

コミュニケーション・プラザ川崎

1. 概要

コミュニケーション・プラザ川崎は、日本の高速道路の歴史を振り返りながら、高速道路の建設・管理、サービスエリアの運営など、NEXCO 中日本の事業を大画面映像シアターや高速道路体感ジオラマなどにより、紹介・展示する施設です。

同施設は、右写真の建物内の1階にあります。



2. 主な展示内容

(1) 大画面映像シアター

高速道路の建設から管理、道路管制、さらには新しいサービスエリアや海外事業まで、高速道路を支えるNEXCO 中日本の取り組みを大画面映像で上映、紹介します。



(2) 高速道路体感ジオラマ

高速道路を365日ベストコンディションに保つために、NEXCO 中日本が行っている管理の様子や高速道路のさまざまな設備などを、長さ10mの大きなジオラマでリアルに再現しています。



《同時に見学できる施設》

(1) 道路管制センター

コミュニケーション・プラザ川崎と同じ敷地内には、新東名高速道路や東名高速道路などを管理する道路管制センターがあります。道路管制センターでは、高速道路に設置されたカメラや各種計測機器などから集められた情報を大型モニターにリアルタイムで表示し、常時、高速道路の状況に監視し、情報板への情報提供や事故処理等の指示を出しています。

(2) 料金シミュレーション室

料金收受業務に従事する社員を対象に、実際と同じ料金收受機械を使い、料金收受業務の研修を行う施設です。
※研修等のためご見学いただけない場合がございます。
事前にご連絡をお願いします。

